

# メタバースと独占禁止法・競争政策

2023

2/17

金

16:30 ▶ 18:30

会場

イイノホール

日英同時通訳あり

東京都千代田区内幸町2-1-1 / オンライン開催(ライブ配信) 同時開催



オンライン開催

[ライブ配信]

同時開催

参加費無料

参加申込み

参加費無料

令和5年2月10日(金)17時00分までに、以下の参加申込みサイトからお申込みください。

参加申込み締切り後、オンラインでの参加御希望の方には、お申込みの際に登録されたメールアドレス宛てに、本シンポジウムに参加するためのURLを送付いたします。

参加申込みサイト

[https://www.jftc.go.jp/kosyukai4/form/apply\\_infos/apply](https://www.jftc.go.jp/kosyukai4/form/apply_infos/apply)

公正取引委員会 競争政策研究センター

検索



参加申込みサイト

問い合わせ先

公正取引委員会競争政策研究センター事務局

Tel:03-3581-1848 E-mail:cprcsec@jftc.go.jp

※お申込みの際に登録された個人情報は、公正取引委員会競争政策研究センターが管理し、本シンポジウムの運営に必要な業務に利用いたします。また、共催者及び登壇者に参加者名簿として提供することがあります。これらについては、お申込みにより参加者御本人に同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。



# メタバースと独占禁止法・競争政策

## 開催趣旨

メタバースは今後一層の発展が予想されるサービスであり、統一的な定義は未だ定まっていないものの、その多くは、仮想空間内において、ユーザーが自らのアバターを用い、様々なコンテンツ等を作成・消費し、現実世界と同様に他のユーザーと交流することが可能であるという性質を有します。

メタバースはユーザーに対して新しい体験を提供することが期待される一方で、デジタル市場における革新的なサービスであるために、様々な法律上の論点に関して議論が必要であることが指摘されています。

メタバースと独占禁止法・競争政策に関しては、メタバース運営者がサービスの提供に当たって反競争的な行為を行う可能性が海外において指摘され、また、メタバースに関連する分野における海外競争当局の執行活動も見られつつあります。

今後の発展が見込まれるメタバースではありますが、我々の生活に大きな影響を与える可能性があることから、デジタル・プラットフォームへの独占禁止法の適用の経験を踏まえ、メタバースと独占禁止法・競争政策の関係について議論を始めることは重要です。

本シンポジウムでは、メタバースの実態等を踏まえ、メタバースと独占禁止法・競争政策がどのように関係してくるのかを探り、競争上の問題が生じる可能性について広く理解していただくことを目的として、有識者による講演やパネルディスカッションを行います。



## プログラム

令和5年2月17日(金) 16:30～18:30 会場: イノホール(東京都千代田区内幸町2-1-1) / オンライン開催(ライブ配信) 同時開催【日英同時通訳あり】

16:30～16:35

### 開会の辞

古谷 一之 [公正取引委員会委員長]

16:35～17:45

### 講演

16:35～17:05

「メタバースビジネスの無限な可能性と課題について」  
Hyun Baro [LunaTone Inc. Founder/CEO]

17:05～17:25

「メタバースの進展に伴う独占禁止法上の問題」  
伊永 大輔 [東北大学大学院法学研究科 教授]

17:25～17:45

「米国反トラストとメタバース」  
Daniel Francis [ニューヨーク大学法学部 Assistant Professor]

17:45～17:55

### 休憩

17:55～18:25

### パネルディスカッション

〈モデレーター〉 増田 雅史 [森・濱田松本法律事務所 パートナー弁護士]

〈パネリスト〉 Hyun Baro [LunaTone Inc. Founder/CEO]

伊永 大輔 [東北大学大学院法学研究科 教授]

Daniel Francis [ニューヨーク大学法学部 Assistant Professor]

18:25～18:30

### 閉会の辞

松島 法明 [大阪大学社会経済研究所教授・競争政策研究センター所長]